

科目名		授業形態	担当教員名	
身体障害治療学 I		講義・演習	石原 真奈美	
時間数 (単位数)		授業回数	年次	開講時期
30 時間 (1 単位)		15 回	2 年次	前期
授業の目的・概要				
脳血管障害の基礎知識と作業療法の流れ、評価法について学ぶ。知識と技術の獲得と両者の統合を目指す。				
授業の到達目標				
1. 中枢神経系の構造、機能について説明ができる。 2. 脳血管障害の概要(分類、機序、症状、予後)について説明ができる。 3. 脳血管障害に対する評価を列挙できる。 4. 脳血管障害に対する評価の意義、目的、方法について説明ができる。 5. 代表的な脳血管障害の評価を実施できる。 6. 脳血管障害に対する作業療法 (各期の役割、流れ)について説明ができる。				
授業計画				
回	内容			
1	中枢神経系の構造と機能			
2	脳血管障害とは (機序、分類、症状、予後) ①			
3	脳血管障害とは (機序、分類、症状、予後) ②			
4	脳血管障害とは (機序、分類、症状、予後) ③			
5	脳血管障害の診断と治療			
6	脳血管障害に対するリハビリテーションの流れ①			
7	脳血管障害に対するリハビリテーションの流れ②			
8	脳血管障害に対する作業療法評価 (情報収集、意識、バイタルサイン)			
9	脳血管障害に対する作業療法評価 (運動麻痺)			
10	脳血管障害に対する作業療法評価 (筋緊張、腱反射、関節可動域)			
11	脳血管障害に対する作業療法評価 (感覚、筋力、脳神経)			
12	脳血管障害に対する作業療法評価 (バランス、上肢機能、高次脳機能)			
13	脳血管障害に対する作業療法評価 (基本動作)			
14	脳血管障害に対する作業療法評価 (ADL、脳画像)			
15	脳血管障害に対する作業療法評価 (まとめ)			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験	70%			
レポート・課題				
小テスト	30%	前回の講義の復習テストを授業のはじめに行う。		
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名	出版社名		
身体機能作業療法学 第4版	矢谷令子 監修	医学書院		
神経内科学 第5版	川平和美 編	医学書院		
脳神経疾患ビジュアルブック	森田明夫 編	学研メディカル秀潤社		
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名	出版社名		
脳卒中最前線 第4版	福井圀彦 他著	医歯薬出版株式会社		
動画で学ぶ脳卒中のリハビリテーション	園田茂 編	医学書院		
自由記載				
備考				
作業療法評価では実技も交えながら講義を行う。				